

組合に相談しよう
 不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題…
練馬支部 03-3825-5522

けんせつ北部

定価三十円

購読料は組合費に含まれています。

発行所
 東京土建一般労働組合
 城北ブロック会議
 東京都豊島区西池袋5-22-15
 板橋 (3963) 5325
 練馬 (3825) 5522
 豊島 (3986) 2471
 北 (3902) 7121
 発行人 代表者 佐藤 広平
 発行日1日、9日、17日、25日

本年も宜しく
 お願い致します

新年 謹賀



練馬支部会館屋上から望む日の出

2020年1月16日に日本で最初の感染者が確認されて以来、新型コロナウイルスとのたたかいは1年が経過しようとしています。が、未だ終息が見えない状況にあります。そのような中で2020年はさまざまな活動が思うように取り組むことができないながら

も私たちは出来る限りの奮闘をしてきました。特に新型コロナウイルス関連の給付制度等が公表されて以来、いち早く仲間にもそれを伝えようと分會・群からの声かけのほか、「群の仲間」や「けんせつ北部」をフル活用して広く周知してきました。その甲斐もあり多くの仲間から持続化給付金や雇用調整助成金などの相談が寄せられ、このような相談活動を通じて組織強化を図ることができたことも仲間増やしにも奮闘し秋の拡大月間では拡大目標を達成することができました。

尚、この総対話運動は「誰一人仲間を取り残さない」というテーマを掲げて取り組み3800人を超える仲間同士が対話を広げる大きなものとなり結果が強まる結果となりました。そのような到達をふまえ新型コロナウイルスを克服しながら2021年をどのような1年にしていくのか私たちに問われた大きなテーマとなっているのは言うまでもありません。振り返ってみればいつの時代においても東京土建は挫折とたたかひの歴史でありました。まさに「たたかひで学び、学んでたたかう」の精神を見つめ直し、2021年を新たに飛躍する1年にしていきます。

新年のご挨拶

練馬支部 執行委員長 福岡 忠行



れました事に慶びを感じております。日頃より組合活動へのご理解と協力をいただき心より御礼申し上げます。昨年西日本豪雨災害など多くの自然災害がありました。そして新型コロナウイルスという未知のウイルスが人々を脅かし、世界中を震撼させました。先が見えない恐怖は今なお続いている状況で発揮されていると感じています。苦しい時

練馬支部の仲間の皆様、新年あけましておめでとうございます。昨秋の拡大月間は見事支部、本部目標を達成し12月時点で6955人の到達となりました。えなひ恐怖は今なお続いている状況で発揮されていると感じています。苦しい時

多々の仲間と新年を迎えら

コンクール10紙入選



入選分会の編集者の仲間 (12月9日教宣部会にて)

機関紙活動の
 嬉しいニュース

今年も分会・青年部・シニア友の会・主婦の会発行の機関紙を対象にした機関紙コンクールが開催されました。今年度は東京土建全体で174紙の応募があったなか練馬支部からは見事「特選(全19紙)」に5紙、「入選(全15紙)」に5紙が選ばれました。これは機関紙活動を分会組織づくりの一環としてすすめてきた歴史的な運動の成果であり日頃の活動の大きなアピールになりました。今年も仲間の活躍を伝える「ニュース」を沢山お届けできるよう編集者一同さらに努力をしてまいります。記事制作の際にはご協力をお願い致します。

ねりほ大根



▽「当たり前の日常」そんな言葉をよく耳にします。私たちにとっての当たり

こそ心の団結を重んじ、組合の仲間を支えていかなければなりません。今まで当たり前のようにあった組合の行事には、いつでもともに仲間がいます。心を合わせて活動ができる仲間こそが、組合の一番の宝だと思います。何より大切な仲間とともに、一日も早く日常に戻るようコロナ対策をしっかり守り、頑張っていきたいと思います。皆様の安全と健康を心から願ひ、新年のご挨拶にかえさせて頂きます。(渡)



国の責任確定

一人親方も救済

建設アスベスト訴訟

東京一陣

最高裁判断

2020年12月14日付で最高裁第一小法廷は上告を棄却しました。これにより国の責任を認め、一人親方救済の判断を示した2018年3月14日の東京一陣高裁判決が確定しました。なお同高裁判決で認められなかった建材メーカーの責任については、2月に弁論日が指定され、判断が見直される(原告が勝訴する)

見込みです。

日本最大規模の闘い

建設アスベスト訴訟は、アスベスト建材の使用により肺がんや中皮腫などの病気になった仲間が立ち上がり、国と建材メーカーに賠償を求めて2008年5月16日に東京地裁で提訴(今回の東京一陣)、その後、全国7地域で12の訴訟へと広がりました。全国で闘っている原告は約1100人(練馬支部34人)で日本最大の労災職業病裁判となっています。

全面勝利への展望

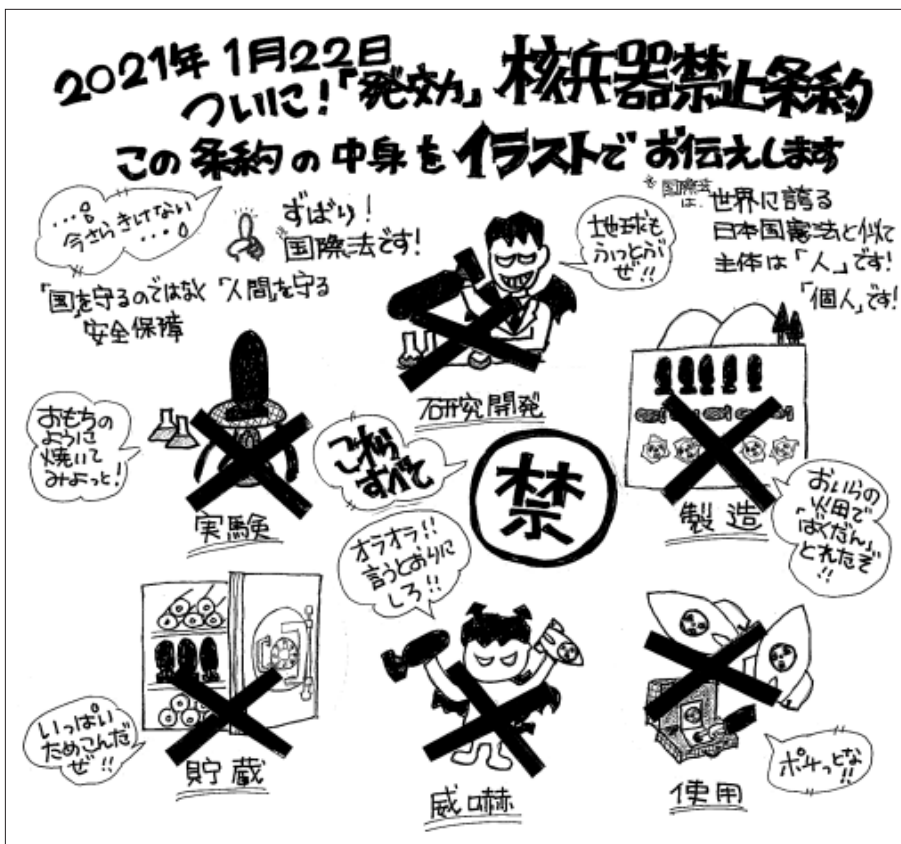
これまでに、国を断罪する判決が14回下されましたが、国は責任を認めず、その都度、控訴・上告を繰り返してきました。一連の裁判では、①国の責任期間(いつから危険性を認識していたか)②一人親方(事業主)を保護対象に含めるか、③建材メーカーの製造・流通責任の3点が争われてきました。今回の最高裁の判断が、他の裁判に与える影響として、①は1975年を起点としたことにより、救済される仲間が増える可能性が出

てきた。②は判決により判断が分かれていたが最高裁の判断が確定。③はこれまで5つの高裁判決で唯一、東京一陣だけが敗訴していたが、来年2月に弁論日が設定され、

原告勝訴の可能性が出てきた。以上のことから「全面勝利」を展望できる状況となりました。

原告勝訴の可能性が出てきた。以上のことから「全面勝利」を展望できる状況となりました。

日本政府に条約参加を求めよう



イラスト作成 高松分会三角さん

人類史上初めて核兵器を違法化する「核兵器禁止条約」が、1月22日に発効します。条約は、核兵器の「使用」「開発」「実験」「製造」「保有」のみならず、核抑止力の根幹ともされる「使用することの威嚇」も禁止しています。「被爆者がいなければこまで来られなかった」と交渉会議を主導した南

アフリカの代表が述べるように、まさに「ヒバクシャの声が世界を動かし」制定された国際条約です。にもかかわらず、唯一の被爆国で「核保有国と非核保有国の橋渡し役」を自任してきた日本政府は世界の声に背をむけたままです。一方、条約には核保有国の将来の加盟を想定し、締約国会議に未締結国がオ

ブザーとして参加できるとも明記されています。条約発効に大きな力を発揮し続けた「日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める署名」に取り組みます。「核兵器のない世界」を目指し運動を広げてください。

賃金減少か横ばい

第72回 大手建設住宅企業交渉

10月22日、23日を中心として大手企業37社に対し交渉を実施(インターネット交渉4社、文書回答2社を含む)。交渉団役員・従事者を中心に9県連226人(東京土建39人)が参加しました。賃金は全体として日建連目標額(40代で600万円)には到達せず、各社でほぼ横ばいでしたが、中にはコロナを理由に下がった企業もありました。新型コロナウイルスの影響による先行きの不透明感から、業績悪化を理由に技能労働者の処遇改善を先延ばしにする傾向にあります。今回初めて確認した交渉記録の取り扱いでは、各企業が社内でも共有し現場改善に活かしているとの発言。現場従事者の具体的な声が直接企業経営陣に届き就労環境に影響を与えています。この事を確信に、引き続き仲間の声を集める取り組みで企業交渉を発展させていきたいと思います。

CCUS登録者は助成金2000円

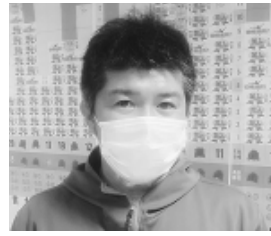
CCUS(建設キャリアアップシステム)の11月末現在の登録状況は

全国…事業者80,263件、技能者421,073件
東京…事業者10,429件、技能者44,673件

練馬支部では事業者164件、技能者402件の登録数となりました。CCUSカードを取得した組合員は2,000円の助成金が受けられます。取得したカードをご用意のうえ、支部事務所にて申請手続きを行ってください。

今年も明るく前向きに

新年の活動にむけて 仲間の声



支部後継者対策部長

小玉 祥子さん

後継者対策部は昨年、一泊交流企画をはじめ多くの企画が中止となつたほか、現場の対応に追われる仲間や、子育てや家事の機会が増え組合活動への参加が難しくなるなどコロナ禍による新たな課題に直面をしまし、活動が減ったことでそうした苦労や悩みを共有する機会も失いつつありましたが何とか部会を再開することで、状況を理解し合い、みなで考え次につなげる準備ができました。まだまだ先が見えない状況ではありませんが励まし合って明るく前向きに取り組んでいます。安全への配慮を前提にし、今年こそ後継者企画の成功を目指していきたいと思ひます。

春日分会

堀口 昌樹さん

昨年は後継者対策部としてイベントを開催できなかったけど、今年こそは専門部への結果はもちろん、若手組合員が積極的に参加できるイベントを企画していきたいと思ひます。とくに他分会の経験には沢山のヒントが見つかるため、まずは部会での交流を大事に、活動をすすめていきたいと思ひます。

上石神井分会

岡上 誠さん

私の仕事はビルメンテナンス業です。日々お客様に喜んで頂けるよう技術の向上はもちろん、出来る限り要望に応えられるように努めています。今年も色々な方々との出会いを大事に取り組んでいきたいと思ひます。組合の活動では副分会長や財政部長など様々な役職を務めさせて頂きました。こうした経験のなかで後継者育成には周りのサポートも重要であると感じました。そこで今年内は分会内で役員(副役員)を検討し協働体制を強めることで、安心して後継者が役を担える仕組みづくりに挑戦していきたいと思ひます。また、組合の制度や活動を知らず毎月群会議での納入の際に顔を合わせるだけの仲間もまだまだ沢山います。今後はこうした仲間にも積極的に組合の活動を知らせ、同じ組合員同士がともに助け合える関係づくりをすすめていきます。楽しい組合を皆様と築いていきたいと思ひます。今年も宜しくお願い致します。

コロナ対応支援制度 申請は今月1月15日まで

新型コロナウイルス対応支援制度にはそれぞれ申請期限があります。すでに練馬支部で400件近い相談実績のある持続化給付金、家賃支援給付金の申請期限は今月1月15日までとなりました。まだ申請が済んでいない仲間はすぐに支部事務所にご相談ください！
電話03-3825-5522
また周りに申請をすすめたい組合未加入者がいる場合も情報をお寄せください。
持続化給付金
個人・最大で100万円

職人が作る縁起物

西大泉にて長年豊店を営む加藤さんと兄弟。組合の役員としても活躍されているお二人に、日本の伝統文化である豊を扱う、豊職人という仕事への想いを伺いました。
豊といえば3尺×6尺で決まった形のものや置くものと思いがちですが、出来上がった部屋を覆う顔となる「豊表」



「ねりまだいちゃん小銭入れ」豊グッズは奥様も手伝い家族みんなで製作します

法人・最大で200万円
2020年1月から12月までのいずれかの月の売り上げが前年同月比で平減した個人事業者・法人が申請可能です。
家賃支援給付金
個人・最大で300万円
法人・最大で600万円
2020年5月から12月までのいずれかの月の売り上げが前年同月比で平減、または連続する3ヶ月比で30%以上減少をした個人事業者・法人が申請可能です。事業用として扱う事務所や店舗、置き場や倉庫、駐車場、社員寮などが対象です。



(右) 兄 明さんと (左) 弟 忠さん (西大泉分会)



「豊をもっと身近に感じてもらいたい」
そうした想いから豊を使ったグッズ製作を始めました。そのほか組合の「ねりコレ」に選ばれた地域の方々の関係づくりにつながっています。
今年も練馬支部会館に加藤さんの作った豊のお正月飾りが届きました。華やかな飾りが目をひくだけでなく、豊の特有の優しい香りには職人さんや生産者の方々の想いが感じられます。

は数ミリ単位で反りやゆがみが生じるもの。現場で住まいの状況に合わせ加工をほどこすのが私たち豊職人の仕事です。つまり一点一点がオーダーメイドで、ときには縦横平面だけでなく、床の厚みを調整することもあります。
豊は大きくわけると土台となる「豊床」と表面を覆う顔となる「豊表」があり、それぞれ原材料がつかられる背景にも多くの生産農家の努力があります。「豊離れ」が深刻化するなか、日本固有の豊文化を守り伝えていくことはこうした生産者を支えることにもつながります。
「豊をもっと身近に感じてもらいたい」
そうした想いから豊を使ったグッズ製作を始めました。そのほか組合の「ねりコレ」に選ばれた地域の方々の関係づくりにつながっています。

確定申告の不安を解消しよう

今年も確定申告の時期が近づいてきました。申告納税制度は、憲法の国民主権に基づく「自主記帳」「自主計算」「自主申告」です。このため税金経営対策部では、確定申告にむけて、初めて確定申告をする仲間や申告に自信がない仲間への入門編と、白色から青色への切り替えや消費税の申告などの中・上級編の2日間に分けて学習会を行います。学習会への参加申し込みは支部事務所まで。

なお、この学習会への参加者は2月中旬から行われる「確定申告個別相談会」の相談日時が事前に予約できるようにします。

確定申告学習会

- ◇入門編（講師・書記局）
1月27日（水）10時30分～19時30分
- ◇中・上級編（講師・税理士）
1月29日（金）10時30分～19時30分



読者のひろば

新年あけましておめでとございます。昨年は沢山の心あたたまるお便り・イラストをお寄せ頂きありがとうございました。今年も宜しくお願いします。

◇早くコロナが収束しイベント等に参加したいですね（早宮分会／天野邦子さん）

◇（クロスワードパズルで）当選した図書カードで娘に絵本をプレゼントできました（上石神井分会／遠藤健二さん）

◇旭町光が丘分会・工藤吉春さんからは

手描きイラスト付きメッセージを頂きました。



バトが 瀾れずぬ！
コナが 落おつて
皆が 笑あえる日が
来すおに♡

仲間の命と健康を守ろう

今年度最後の日曜集団健診が開催されます。便利な日曜集団健診なら、申し込み簡単！日曜開催だから仕事の休みを活用できる！家族みんなで受けられる！お申込みは今月の群会議のご案内、もしくは支部事務所まで。各会場、定員になり次第受付終了です。

日曜集団健診 日程

- 2月7日（日）練馬支部会館・練馬第一診療所・練馬第二診療所
- 3月7日（日）大泉生協病院
- 3月14日（日）練馬支部会館



カレッジ入学生募集中

東京土建が運営する職業能力開発短期大学校東京建築カレッジは、厚労省が1996年に認定した働きながら実践的に学ぶ高度職業訓練校（専門課程）です。本物の家づくりの技術の基本を学び、建設のスペシャリストを目指すことができます。生徒を雇用する事業所への助成制度も充実をしています。確かな技術をも身につけたい若者はもちろん、若手従業員の育成に興味のある事業主さんも、少しでも興味のある方は支部事務所までご連絡ください。

見必所 事業所 助成金 セミナー

第4回目の開催となる本部主催の事業所セミナー。今回は「助成金」がテーマです。雇用調整助成金などのコロナ特例の助成金だけでなく、建設業者が活用できる様々な制度を社会保険労務士が講師となってお伝えします。費用は無料。組合員であればどなたでも参加ができます。参加希望の方は練馬支部事務所までご連絡ください。事業所セミナーは単発参加もOKです。次回は2月に「事業主が備えるべきもの」をテーマに開催します。

第4回事業所セミナー「建設業で使える助成金」

日程：1月25日（月）18時30分から20時30分

会場：東京土建本部会館（けんせつプラザ東京）5階

講師：境野英雄 社会保険労務士

費用：無料 組合員であればどなたでも参加できます

練馬支部事務所 年始のスケジュール

1月4日（月）までは年末年始休業のため支部事務所は休館します。

※年始は1月5日（火）午前9時から通常業務を開始します。

《休業期間中の24時間対応ダイヤル》

- ◇自動車共済【関東自動車共済】TEL：0120-89-8819
- ◇自転車保険・総合賠償責任補償・建築士賠償【損害保険ジャパン事故サポートセンター】TEL：0120-727-110
- ◇どけん火災共済・地震共済【共済センター】TEL：03-3366-7908

求人

- 解体重機オペレーター（2人）社員
（株）新津重機（貫井分会）
練馬区桜台3-42-27-303
☎03-6794-0126
- ハウスクリーニング（2人）社員
（有）レインボー（北大泉分会）
練馬区西大泉4-10-25
☎03-3925-3888
- 造園（剪定）工（1人）社員
ガイドウナ・ドイ（豊玉分会）
練馬区豊玉中4-3-13-403
☎090-8648-5673
- お問い合わせ&申し込みは東京土建
練馬支部求人・求職係まで
☎03-3825-5522